



さいとう・たかを

■上巻■

SILENT WORLD

サイレントワールド

地下大探

ちかた-いりく

前編

●宇宙開発基地 日本少年隊のメンバー

**仲村**  
山川の幼馴染。  
気は弱いが頭脳明晰。

**山川**  
隊のリーダー的存在。  
好奇心旺盛な熱血漢。

**洋子**  
隊の紅一点。山川と大柿が  
想いを寄せている。

**メン吉**  
大柿の子分。  
その間の抜けた言動は  
隊の空気を和らげる。

**キータン**  
洋子の弟。  
補欠少年隊。

**大柿**  
熱くなりやすい性格だが、  
パイロットとしての腕は確か。

**フジ1号**  
宇宙線をエネルギーとする最新鋭の宇宙ロケット。  
少年たちの命運を握る。

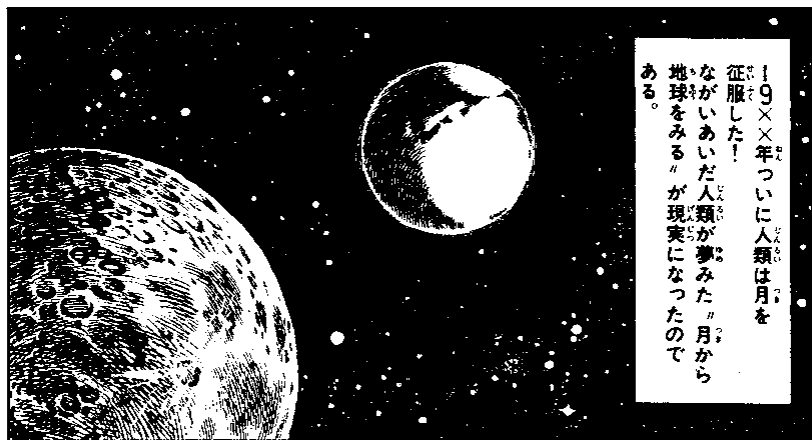
**ゼロミック星人**  
山川たち少年隊が宇宙の果て  
で出会ったエイリアン。

**東郷教官**  
少年隊メンバーから慕われる  
宇宙開発基地の教官。

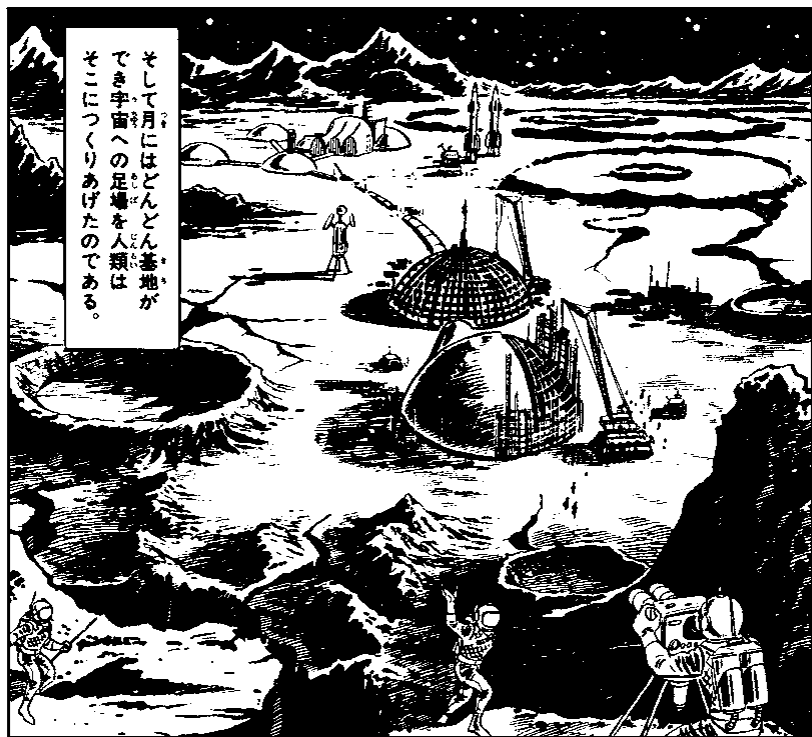
SILENT WORLD  
サイレントワールド

人物紹介





19XX年ついに人類は月を  
征服した！  
ながいあいだ人類が夢みた「月から  
地球をみる」が現実になったので  
ある。



そして月にはほとんど基地が  
でき宇宙への足場を人類は  
そこに作りあげたのである。



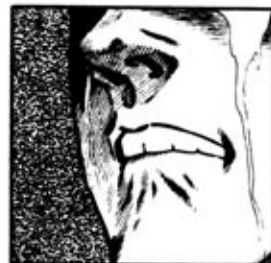
## ◆上巻目次

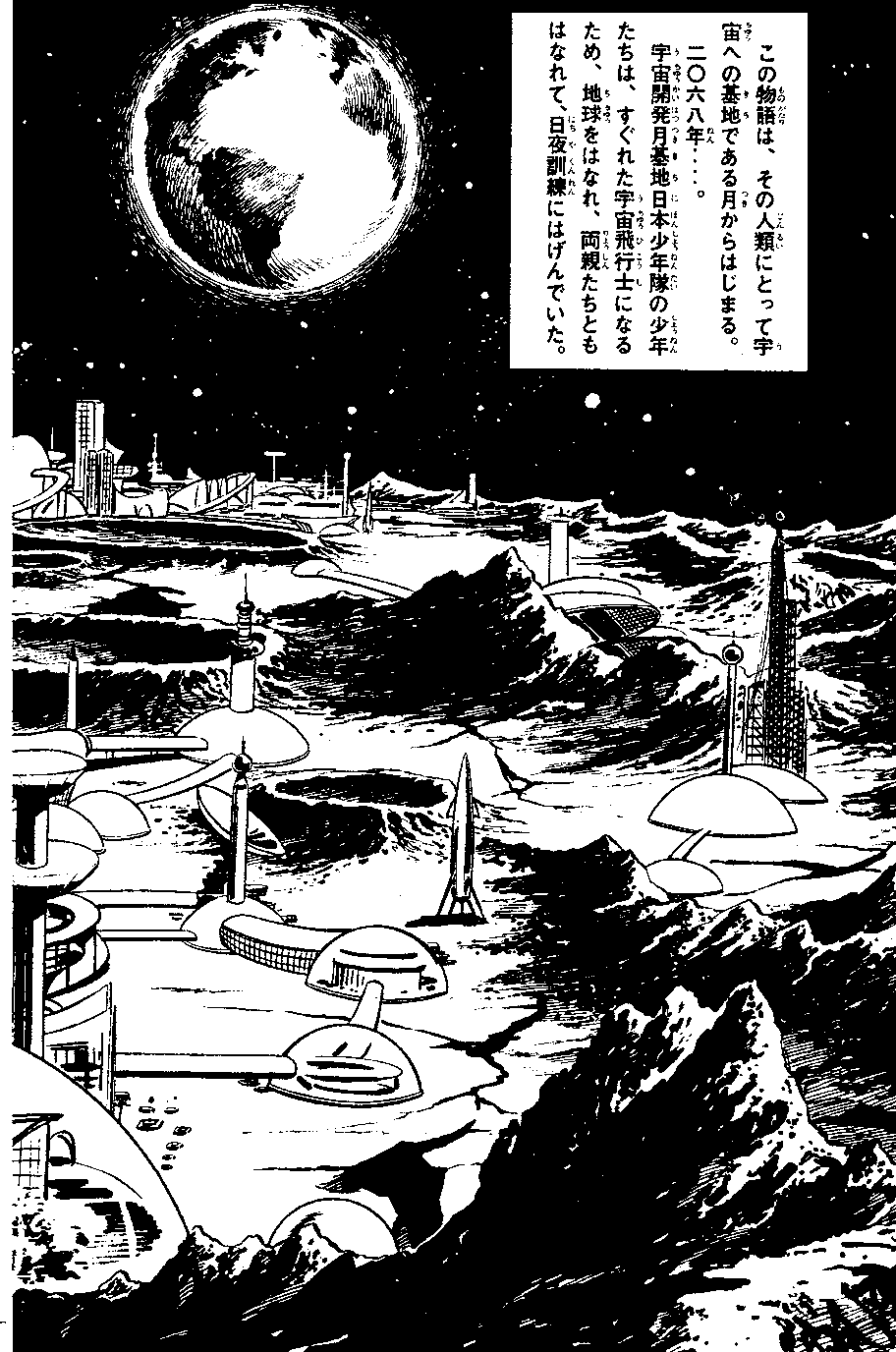
プロローグ	5
第1章 フジ1号帰還せず	21
第2章 友情・希望・勇気	59
第3章 放浪	83
第4章 ゆがんだ空間の星	111
第5章 恐怖の宇宙生物	151
第6章 なぞの宇宙人	190
第7章 宇宙人のロケット(前編)	249
特別収録 地下大陸(前編)	264

### 初出

●サイレントワールド  
「週刊少年マガジン」(講談社)  
1966年50号～1967年16号

●地下大陸  
「週刊少年マガジン」(講談社)  
1966年40号～41号





この物語は、その人類にとって宇宙への基地である月からはじまる。二〇六八年……。

宇宙開発月基地日本少年隊の少年たちは、すぐれた宇宙飛行士になるため、地球をはなれ、両親たちともはなれて、日夜訓練にはげんでいた。

